

第 SC21(リチウムイオン電池)小委員会 審議結果報告書

平成 27 年 2 月 26 日  
一般社団法人電池工業会

1. 担当分野

一般社団法人電池工業会が、電気用品に係わる規格・基準に係わる国際標準化委員会の、国内小委員会として担当している分野を表 1 に示す。

表 1 担当分野

小委員会	IEC		名 称
	TC	SC	
21	21		蓄電池
		A	アルカリ蓄電池及び酸を含まない蓄電池

2. トピックス

(1) 国内審議関連(「電気用品の技術基準」の分野)

現在改正審議中の案件は有りません。

表 2 審議対象案件一覧

小委員会	規格名	名称	区分

(2) 国内審議関連(「JIS」の分野<別表九項採用予定 JIS>)

現在改正審議中の案件を表 3 に示す。

表 3 審議対象案件一覧

小委員会	規格名	名称	区分
21	JIS C 8712	ポータブル機器用二次電池(密閉形小形二次電池)の安全性	改正

(3) IEC 関連

平成 26 年 7 月～平成 26 年 12 月の期間中に回答した IEC 規格原案に対する回答状況を表 4 に示す。

表 4 IEC 規格原案の回答状況(概要)

コメ	NP		CD	CDV				FDIS				DTR,DTS 等				Q,DC 等	
	賛成			反対		賛成		反対		賛成		反対		賛成		反対	
	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	
第 21 小委員会																	
合計(件)			2														

【備考】NP: New Work item Proposal, CD: Committee Draft

CDV: Committee Draft for Vote, FDIS: Final Draft International Standard

DTR: Draft Technical Report, DTS: Draft Technical Specification

上

【トピックス】

現在 IEC62133 は、アルカリ蓄電池(ニカド電池&ニッケル水素電池)とリチウム二次電池が含まれているが、次期改正ではアルカリ蓄電池(IEC62133-1)とリチウム二次電池(IEC62133-2)を

分けて規格化することになった。

2014年11月のIEC東京大会時に、この両規格の2ndCDに対する各国コメントが審議され、CDVへの移行が決まった。CDV案をプロジェクトリーダーチーム(8名)でweb会議審議し、12月23日に幹事に提出した。

【他の小委員会に特に連絡したい事項等】

特になし。

【今後の予定(国際会議の予定等)】

2015/10 @欧州； SC21A/ WG2、WG4、WG5 WG2、WG4、WG5 会議が予定されており、WG4にて上記CDVに対する各国コメントが審議される予定。